

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	1	基本事業事業名	自衛官募集事務	事務事業名	自衛官募集事務	公的関与	1	シート作成日	令和元年7月8日		
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	岡村 真成			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 該当なし				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 令和 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		地方自治法、自衛隊法	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		就学・就業適齢者(各募集種目の資格者)									
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	就学・就業適齢者(各募集種目の資格者)								
				今年度	自衛官等の受験者を増やし、より多くの自衛官の人材確保を目的とします。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 阿波市ケーブルテレビ及び広報誌による募集広告の掲載												
	② 自衛官募集ポスターの掲示												
	③ 入隊者への激励会の開催												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	自衛官等入隊者		入隊者数により自衛隊募集 活動の成果を図るため		人	目標	3	3	3				
						実績	7	2					
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	款 2 総務費		項 1 総務管理費	目 7 諸費							
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
		国庫支出金		19 千円	6 千円	19 千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		7 千円	1 千円	13 千円							
	計(A)		26 千円	7 千円	32 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人 24 千円	0.004 人 23 千円	0.004 人 24 千円							
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人 0 千円	人 0 千円	人 0 千円									
全体事業費(A+B)		50 千円		30 千円	56 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	より多くの自衛官の人員確保のために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	阿波市ケーブルテレビ及び広報紙に掲載し募集広報活動を実施しています。また、平成30年度では、ポスター掲示などにより、高校を中心に募集活動を実施しました。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	H30年度の阿波市での自衛官等入隊者は目標3名に対して2名の入隊者で、目標を達成することができませんでした。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	国費による委託事務なのでコスト削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	自衛官募集事務を今後も行い人員の確保に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	自衛官募集の広報活動を行います。					自衛官募集の十分な広報に努めます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	—	2	基本事務事業名	消防防災事務	事務事業名	消防出初式	公的関与	1	シート作成日	令和元年7月8日			
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課		主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	仲田 一博				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 消防団の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		消防団員・市民											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	年初に消防団出初式を開催し、消防団員の士気を高めるとともに、広く市民へ消防力を周知します。										
				今年度	年初に消防団出初式を開催し、消防団員の士気を高めるとともに、広く市民へ消防力を周知します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 消防団関係功労者の表彰														
	② 消防、防災に貢献のあった者の表彰														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
			指標設定になじまないため、設定しない		人	目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	款 9 消防費				項 1 消防費	目 1 非常備消防費							
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	492 千円	0.083 人	482 千円	0.083 人	501 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			492 千円		482 千円		501 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地域防災において重要な役割を果たしている消防団員の士気高揚を図るとともに、市民に消防団が重要な役割を果たしていることを周知できる重要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	本事業の開催により、各方面団及び各団員間の交流が図れ、功労表彰を行うことにより、団員の士気高揚が図れ、非常に有効性の高い事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	各団員間の交流等が図れており、本事業の趣旨を十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率的な事業であり、同一の費用と事務費では、同等の効果は他事業では見いだしがたいです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	出初め式を開催することにより、消防団員の士気高揚がはかられ、また、ケーブルテレビで放送することにより市民の防火意識の向上に繋がっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	継続します。					消防出初式は、年初めの行事として定着しています。消防団員の士気高揚と、市民の防火意識の向上を図る観点からも、継続して実施します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	—	3	基本事務事業名	消防防災事務	事務事業名	自主防災組織運営事業	公的関与	1	シート作成日	令和元年7月8日			
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課		主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	田上 義彦				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5) 自主防災組織の育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市自主防災組織活動事業費補助金交付要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	自主防災組織において防災訓練や防災啓発など積極的に行い南海地震等不測の災害に備えます。										
				今年度	自主防災組織率を88%目指して加入促進を行い、既存の自主防災組織については毎年1回以上訓練等を実施していただけるよう促進に努めます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 自主防災組織活動事業費補助金の交付														
	② 自主防災組織資器材の貸与														
	③ 自主防災組織結成の促進														
	④ 防災訓練、初期消火訓練、救命講習等の推進														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	加入世帯数		加入世帯により指標を測る		世帯	目標	13,296	13,300	13,764	15,294					
							実績	13,263	13,386						
	組織結成率		組織結成率により指標を測る		%	目標	88	89	90	100					
							実績	86	87						
	訓練等実施世帯数		実施世帯により指標を測る		世帯	目標	4,000	4,000	4,000						
実績							3,450	2,803							
DO	予算費目	会 計		款		9	消防費		項		1	消防費	目	3	災害対策費
	直接事業費			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円		千円		千円		令和元年度 予算					
		県支出金		千円		千円		千円		自主防災組織結成事業補助金					
		地方債		千円		千円		千円		200千円					
		その他特定財源		千円		千円		千円		自主防災組織運営事業補助金					
		一般財源		864 千円		1,034 千円		2,400 千円		1,200千円					
	計(A)		864 千円		1,034 千円		2,400 千円		自主防災組織貸与資器材購入費						
									1,000千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.625 人	3,706 千円	0.625 人	3,628 千円	0.625 人	3,773 千円						
臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		4,570 千円		4,662 千円		6,173 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	大規模災害の発生が予想されており、自主防災組織の充実が必要不可欠であります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	結成組織に防災資器材を配備していきます。災害に備えるため毎年1回以上の訓練を実施してもらえよう多様な訓練を提案推進していきます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	自主防災組織結成率が87%となり残りの未結成自治会等へ県、消防署と連携して推進していきます。既存の組織に毎年訓練を実施していただけるよう推進していきます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	未結成自治会等へ必要性を説明していきます。既存組織に対しても毎年新しい訓練や講演会が提案できるよう消防署等と協議して訓練指導を行っていきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	組織結成の推進のためには職員等の災害への知識を有する必要がある。また、既存組織の活性化のため、各組織が横断的なつながりにより防災減災の共有化や情報交換などが行える組織作りが必要であると考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	災害についての専門的知識を有する職員や県、消防署と連携して組織の指導、推進を行っていきます。また、各自主防災組織が活動の共有化や連携できる組織作りとして小学校区単位での連合会の設立を目指します。					非常に重要な組織であるので、既に結成済みのところもあるが、今後は小学校単位で全て結成していただけるよう、取り組みを進めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	基本事務事業名	消防防災事務	事務事業名	消防団員管理事務	公的関与	4	シート作成日	令和元年7月8日				
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	仲田 一博				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 消防・防災の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(1) 消防団の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市消防団の設置等に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員・市民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	消防団は、市民の生命・財産を守るべく、水火災その他の災害の予防、警戒及び防御を行う非常勤特別職の地方公務員であり、その設置は条例により定められています。										
			今年度	消防団は、市民の生命・財産を守るべく、水火災その他の災害の予防、警戒及び防御を行う非常勤特別職の地方公務員であり、その設置は条例により定められています。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 団員報酬、分団運営補助金の支給													
	② 消火に関する業務、防火に関する業務													
	③ 地震、風水害の予防、災害防除に関する業務													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	団員数	条例定数		人	目標		564	564	564	564				
					実績		554	551						
	団員充足率	団員数/団員条例定数×100		%	目標		100	100						
					実績		98	98						
DO	予算費目	会 計	款 9 消防費			項 1 消防費	目 1 非常備消防費							
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	26,881	千円	26,955	千円	27,353	千円						
	計(A)	26,881	千円	26,955	千円	27,353	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	2,965	千円	0.500	人	2,903	千円	0.500	人	3,019	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)		29,846		千円	29,858		千円	30,372		千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	常備はもとより、非常備消防団は地域に密着した防災機関であり、その必要性は議論の余地がありません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	非常備消防団は地域に密着した防災機関であり、その有効性は議論の余地がありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	日頃からの消防団の活躍は、市民の生命・財産を災過から守り、その活動は、地域密着型防災機関として十分その機能を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	常備消防との訓練・研修を実施してその技能を切磋琢磨しており、また、今後予想される地震等に対処するため、組織を拡大する必要があり、市民の安全・安心のためには、その効率性を議論できるものではありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
当面の課題	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の欠員補充と女性消防団員の組織の拡充が必要です。 装備の更新に努めます。 					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	<ul style="list-style-type: none"> 欠員団員を補充するとともに、女性消防団員の教養・訓練に努めます。 年次計画を策定し、装備の更新に努めます。 					消防団の重要性を再認識し、組織力の更なる充実を図ります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	基本事業事業名	6	消防防災事務	事務事業名	消防団員共済会交付金事業	公的関与	4	シート作成日	令和元年7月8日		
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	仲田 一博			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 消防・防災の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1) 消防団の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	消防団員の相互扶助と福利の増進を図る目的で、全日本消防人共済会のB型火災共済、日本消防協会の福祉共済制度、消防互助年金制度に加入しています。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 事業、制度への加入及び請求に関する事務。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
		指標設定になじまないため設定しない		目標				564					
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会 計	款 9 消防費				項 1 消防費	目 1 非常備消防費					
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	1,511 千円	1,558 千円	1,692 千円								
		計(A)	1,511 千円	1,558 千円	1,692 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.042 人	249 千円	0.042 人	244 千円	0.042 人	254 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		1,760 千円		1,802 千円		1,946 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	防団員の相互扶助と福利厚生を目的としており、廃止等した場合は団員の負担が増え、処遇の改悪となり、団員数の確保にも悪影響を及ぼします。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	消防団員の相互扶助と福利厚生を目的としており、廃止等した場合は団員の負担が増え、処遇の改悪となり、団員数の確保にも悪影響を及ぼします。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	本来的に効率性を求める事業ではありません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	本来的に効率性を求める事業ではありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	継続していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	継続していきます。					消防団員等の福祉の向上に寄与しているので、引き続き実施します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	7	基本事務事業名	消防防災事務	事務事業名	消防団員研修養成事業	公的関与	4	シート作成日	令和元年7月8日	
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文	シート作成者名	仲田 一博			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 消防・防災の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(1) 消防団の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市消防団の組織等に関する規則					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	消防団員									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域防災の中核となる消防団員が、あらゆる災害にも対処できるよう技能・知識を習得します。								
			今年度	地域防災の中核となる消防団員が、あらゆる災害にも対処できるよう技能・知識を習得します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 技能、知識の向上											
	② 先進地視察											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	先進地、研修機関の視察及び各地区消防団幹部等との意見交換	消防団長及び各方面団長、分団長	人	目標	56	56	55					
				実績	55	55						
					目標							
					実績							
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款 9 消防費		項 1 消防費	目 1 非常備消防費						
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
		国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	3,602 千円	2,228 千円	2,683 千円							
	計(A)	3,602 千円	2,228 千円	2,683 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.021 人	125 千円	0.021 人	122 千円	0.021 人	127 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		3,727 千円		2,350 千円		2,810 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	消防団員の技能・知識を向上させるためには、先進地視察等の事業が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	消防団員の技能・知識を向上させるためには、先進地視察等の事業は有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	新たな訓練形態の導入等、研修した成果があがっており、十分その目的を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	短期的な視野で見れば効果が上がらない面はあるが、研修会等で学んだことは、災害現場等でいかされるであろうと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	消防団幹部を含め、多くの消防団員が技能・知識を習得できる環境を整える必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	団員の中央研修や消防学校入校の機会を増やし、将来の消防団幹部の育成を図ります。					より一層の技能・知識の向上を図るため、効果的な訓練・研修方法について、先進地の事例等を参考に実施します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	8	基本事務事業名	民間木造住宅の耐震診断事業等	事務事業名	民間木造住宅の耐震診断事業等	公的関与	7	シート作成日	令和元年7月8日		
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文	シート作成者名	妹尾 彰人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4) 住宅施策の推進				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2) 良質・安全な住宅建設及び改修の促進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市木造住宅耐震化促進事業補助金交付要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地震に強い安全なまちづくりを目指すために、平成12年5月以前に建てられた木造住宅の「耐震診断」や「耐震改修」に要する経費の一部を阿波市が補助するもので、市民の地震対策を支援し、また耐震対策の必要性を普及し市民の生命・財産を守ります。									
			今年度	地震に強い安全なまちづくりを目指すために、平成12年5月以前に建てられた木造住宅の「耐震診断」や「耐震改修」に要する経費の一部を阿波市が補助するもので、市民の地震対策を支援し、また耐震対策の必要性を普及し市民の生命・財産を守ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 木造住宅の耐震診断の実施												
	② 木造住宅耐震耐震改修(本格改修・リフォーム・シェルター・住替え)の補助												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	木造住宅耐震診断	国、県補助による補助目標戸数	戸	目標	100	100	100						
				実績	69	59							
	木造住宅耐震改修	県、市補助による補助目標戸数	戸	目標	30	35	40						
				実績	28	31							
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	款 8 土木費		項 4 住宅費	目 2 木造住宅耐震化支援費							
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
		国庫支出金	5,604 千円	13,784 千円	18,510 千円								
		県支出金	9,026 千円	7,892 千円	10,505 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	10,692 千円	7,692 千円	11,778 千円								
		計(A)	25,322 千円	29,368 千円	40,793 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.104 人	617 千円	0.104 人	604 千円	0.104 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種	事務職員		事務職員		事務補助員						
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	2,814 千円	1.000 人	2,814 千円	1.000 人	1,718 千円						
全体事業費(A+B)		28,753 千円		32,786 千円		43,139 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	耐震改修の必要性を、自主防災組織等を通じ説明する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	震災の教訓で、想定外の被害状況がありえる事がわかったため、住民の方の耐震に関するニーズが高まり、耐震改修に対する理解が深まりつつあります。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	今後、少しずつ申請者の増加があると考えられますが、より一層広報などの必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	他の自治体の例などを参考に効率性を高められるよう見直す余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	耐震診断率の向上、耐震改修の促進・周知を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	耐震診断の診断率の向上や、耐震改修などを促進するため、尚一層の周知や戸別訪問を実施します。					制度の周知を図り、耐震診断・改修事業を更に進めます。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	—	9	基本事務事業名	防犯関係事業	事務事業名	防犯灯関係業務	公的関与	9	シート作成日	令和元年7月8日			
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課		主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	岡村 真成				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)交通安全・防犯の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)防犯環境の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	市民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指します。										
				今年度	夜間における防犯の強化を目的に防犯設備(防犯灯等)の拡充、維持管理を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 犯罪のない明るいまちをつくるため、防犯設備(LED防犯灯)の拡充、維持管理を行う。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	防犯灯点検箇所数		点検実施数を設定		基	目標	500	500	500						
						実績	307	411							
	防犯灯LED設置数		新設及び修繕実施数を設定		基	目標	300	300	300						
						実績	300	300							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	款 2 総務費				項 1 総務管理費	目 13 防犯対策費							
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円	平成27年度より、LED灯具を年間300基購入し、計画的にLED化を進めています。						
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		21,290 千円		23,122 千円		24,736 千円							
		計(A)		21,290 千円		23,122 千円		24,736 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	741 千円	0.125 人	726 千円	0.125 人	755 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費			人 0 千円	1.000 人 0 千円	1.000 人 0 千円										
全体事業費(A+B)			22,031 千円		23,848 千円		25,491 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民が安全で安心して暮らすことが出来る地域社会を実現するために当事業は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	当事業における防犯灯の新設及び維持管理業務は夜間の犯罪・事故防止に効果を上げています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	防犯灯においては市内に4,200基余りが設置されており、毎年危険な箇所の点検と住民からの連絡により、新設及び修繕を実施しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	防犯灯の新設及び修繕については、妥当なコストにより維持管理されています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	現在、防犯灯は市内に4,300基余り設置されています。毎年、300基程度を点検実施をしているが、LED灯への取替が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	H27年度から、LED防犯灯を計画的に設置することにより、維持管理費用の削減と環境負荷の軽減を図ります。					市民の安全・安心のため必要な事業であり、引き続き計画的にLED灯への取替を推進します。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	10	基本事務事業名	防犯関係事業		事務事業名	防犯関係事業		公的関与	9	シート作成日	令和元年7月8日					
	部局名	企画総務部			課名	危機管理課		主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	岡村 真成						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了								
		基本計画(施策)		(2)交通安全・防犯の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)防犯意識の高揚と地域安全活動の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		防犯関係事業														
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	防犯活動を推進し、地域における防犯意識を高め、犯罪のない明るく住みよい地域社会の実現を目指します。													
				今年度	各種防犯団体との連携を図るとともに、広報誌やケーブルテレビを活用した啓発活動を強化し、効果的な防犯活動を推進します。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																	
	① 協会への補助金交付																	
	② 啓発活動の支援																	
	③																	
	④																	
	⑤																	
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標								
			指標設定になじまないため 設定しない			目標												
						実績												
						目標												
						実績												
						目標												
					実績													
DO	予算費目	会 計			款		2	総務費		項		1	総務管理費		目	13	防犯対策費	
			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算		備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円										
		県支出金		千円		千円		千円										
		地方債		千円		千円		千円										
		その他特定財源		千円		千円		千円										
		一般財源		1,600 千円		1,580 千円		1,580 千円										
		計(A)		1,600 千円		1,580 千円		1,580 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円									
		臨時・嘱託職種																
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円											
全体事業費(A+B)		1,624 千円		1,603 千円		1,604 千円												

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	防犯活動を推進し、地域における防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するためにも当事業は必要であります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	多様化・高度化する犯罪に対応した広報活動等が行われています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている	団体における事業内容及び地域貢献から現在の補助額は妥当であると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	団体における事業内容及び地域貢献から現在の補助額は妥当であると思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 1	効率性 4	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	多様化する犯罪に対応した事業活動が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	関係機関との連携を高め、多様化する犯罪を防止できるような事業内容を計画できるよう支援を行います。					地域の安全を守るため防犯協会への活動支援は大切であることから、継続して取り組みます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	11	基本事業事業名	消防防災事務	事業事業名	防災拠点整備事業	公的関与	9	シート作成日	令和元年7月8日			
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文		シート作成者名	仲田 一博				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 30 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4) 総合的な防災・減災体制の確立			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市内4箇所の公共施設										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	既存の書庫などを有効活用し、大規模災害時に備蓄物資が効率よく届けられるよう各地区に備蓄倉庫を整備します。									
				今年度	旧市場支所書庫の一部を備蓄倉庫に改修し、災害時における備蓄物資の拠点とします。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市内4地区の公共施設を備蓄物資の保管拠点となる備蓄倉庫に改修													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	市内4箇所の公共施設 を備蓄倉庫に改修				箇所	目標	1	3	0	4				
						実績	1	3						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計		款		9	消防費		項	1	消防費	目	3	災害対策費
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算		備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	1,836 千円		901 千円		0 千円							
		計(A)	1,836 千円		901 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.042 人	244 千円	0.000 人	0 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,836 千円		1,145 千円		0 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	今後予想される南海トラフ巨大地震や中央構造線・活断層地震の発災時の減災対策として、備蓄倉庫は早急な整備が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	今後予想される南海トラフ巨大地震や中央構造線・活断層地震の発災に備え、防災・減災体制を確立する上で非常に有用で、早急な整備を要します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	計画的に公共施設の改修を実施しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	4地区に備蓄倉庫を整備することで、適正数量の資機材が配備でき、尚且つ、大規模地震等発生時には、備蓄物資を効率よく届けることができます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	備蓄倉庫の整備により備蓄する物資の検討が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	指定避難所の管理者と備蓄計画を作成する必要があります。					備蓄物資の保管場所拠点整備に伴い備蓄計画を作成します。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	5	12	基本事業事業名	消防防災事務	事業事業名	地域防災力強化事業	公的関与	9	シート作成日	令和元年7月8日	
	部局名	企画総務部		課名	危機管理課	主務課長名	岩野 竜文	シート作成者名	田上 義彦			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(1) 消防・防災の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 26 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(5) 自主防災組織の育成				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市防災士資格取得補助金交付要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	自助・共助の要となる地域防災リーダーを育成するため、幅広い世代に「防災士」の資格取得を支援し、地域防災力の向上を図ります。								
			今年度	自主防災組織のリーダーとなる「防災士」の資格取得に向けた広報を幅広く行い、より多くの資格取得者を目指すとともに、防災士会の活動支援を行います。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 防災士資格取得補助金の交付											
	② 防災士会の活動支援											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
	防災士取得者数		人	目標	100	100	100	100				
				実績	53	58						
					目標							
					実績							
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款 9 消防費		項 1 消防費	目 3 災害対策費						
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考						
		国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	66 千円	33 千円	165 千円							
		計(A)	66 千円	33 千円	165 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人 24 千円	0.004 人 23 千円	0.004 人 24 千円							
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人 0 千円	人 0 千円	人 0 千円								
全体事業費(A+B)		90 千円	56 千円	189 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	大規模災害の発生が予想されており、自助・共助の要となる地域防災リーダーの育成が必要不可欠であります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	災害時は基より、平時の訓練活動等においても、防災・減災活動の専門的な知識や技能を習得しており、地域防災力の向上に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	資格取得者数が目標数に対し68名と伸びていないため、幅広く広報活動を実施し、より多くの方が資格取得できるよう努めてまいります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	防災フェスタや自主防災組織連合会の防災訓練などを通して、防災啓発活動を行うとともに、防災士会の活動内容も広く地域住民に周知し、自助・共助のもととなる地域コミュニティの強化を図ります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	2	4	A	4	3	2	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	大規模地震等の防災・減災対策について、意識の低い住民の方に対し幅広い啓発活動を進めるとともに、専門的な知識や技能を有する防災士の有意性を周知する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	ケーブルテレビや広報誌などを活用し、防災情報を広く発信するとともに、防災士会の活動内容や防災士の資格取得に向けた助成内容を周知し、地域の防災リーダー「防災士」をより多く育成し、地域防災力の向上を図ります。					非常に重要な役割を担う資格であるため、引き続き、より多くの資格者を育成できるよう取り組みを進めます。							
委員会指摘事項													